



Infor LN 製品カタログユーザガイド

重要事項

本書に含まれる資料（あらゆる補足情報を含む）は、Inforの機密及び専有情報に相当し、かつそれを含むものです。

添付を使用するにあたり、使用者は、当該資料（当該資料のあらゆる修正、翻訳または翻案を含む）、すべての著作権、企業秘密、及びそれに関係するすべてのその他権利、権原及び利益はInforが独占所有するものであり、使用者には、別の契約（この別契約の契約条項によって、貴社の当該資料及びすべての関連する補足情報の使用が規定されます）に基づいてInforより貴社に使用許諾されたソフトウェアに関連し、またその使用を促進することのみを目的（以下、「目的」という）として、当該資料を使用するための非独占的権利以外、使用者の閲覧に基づく権利、権原及び利益（すべての修正、翻訳または翻案を含む）は付与されるものではないことを認識し、それに同意するものとします。

更に、同封の資料を使用するにあたり、使用者は、使用者が当該資料を極秘扱いで保管しなければならないこと、そして使用者の当該資料の使用は上述の「目的」に限定されることを認識し、それに同意するものとします。Inforは、本書に含まれる内容に誤りや洩れがないよう細心の注意を払っていますが、本書に含まれる内容が完全なもので、誤植やその他の誤りがなく、使用者の個別の要望を満たすことは保証しません。したがって、Inforは、本書（あらゆる補足情報を含む）の誤りまたは不備により、またはそれに関連して生じたあらゆる個人または団体に対する、あらゆる間接的または直接的損失または損害について、その誤りまたは不備が過失、事故またはその他の理由によるものであるかどうかにかかわらず、一切の責任を負わず、かつそれを放棄するものとします。

使用者の本資料の使用は、米国輸出管理法及びその他に限定しない輸出入の適用法に準拠するものとし、使用者は、本資料及びあらゆる関係資料または補足情報を当該法律に違反して、直接的または間接的に輸出または再輸出してはならず、またこれらの資料を当該法律により禁止されるいかなる目的にも使用してはなりません。

商標確認

ここに示す文字標章及び図形標章は、Infor及び/またはその関連会社ならびに子会社の商標または登録商標、あるいはその両方です。無断複製・転載を禁ず。参照されるすべての他の社名、製品名、商標名またはサービス名は各所有者の登録商標または商標です。

発行情報

文書コード	crosspctug (U9815)
リリース	10.5 (10.5)
発行日	2017 年 12 月 21 日

目次

文書情報

第1章 概要および設定.....	7
製品カタログ.....	7
製品カタログの指定.....	7
製品カタログ内のリスト品目.....	9
第2章 販売見積および販売オーダー.....	11
カタログに基づいた販売オーダーラインおよび見積ラインの指定.....	11
第3章 購買要求.....	13
カタログに基づく購買要求ラインの指定.....	13
カタログに基づく購買要求ラインの置き換え.....	13
付録A 用語集.....	15
索引	

文書情報

この文書では、販売見積と販売オーダーに関する販売カタログ、購買要求に関する購買カタログを設定して使用する手順を説明します。

前提とする知識

このガイドを読む上で、LN ソフトウェアに関する詳細な知識は不要ですが、製品カタログの処理に関する業務プロセスへの理解、および Infor LN の機能の一般知識があるとこのガイドの理解に役立ちます。

本書の概要

次の表にこのガイドの各章を示します。

章番号	章タイトル	内容
第 1 章	概要および設定	製品カタログの概要および設定
第 2 章	販売見積および販売オーダー	販売オーダーおよび販売見積でのカタログの使用
第 3 章	購買要求	購買要求におけるカタログの使用

参照

このガイドは、製品カタログの第 1 の参照先として使用します。このガイドで説明されていない情報を調べるには、次の関連参照先の最新版を使用してください。

- 販売見積ユーザガイド U9841 JA
販売見積手順を理解するために使用します。
- 販売オーダーユーザガイド U9845 JA
販売オーダー手順を理解するために使用します。
- 購買要求ユーザガイド U9820 JA
購買要求手順を理解するために使用します。

本書の使い方

本書はオンラインヘルプのトピックを集めてまとめたものです。そのため、以下の例のようにその他のセクションへの参照が示してあります。

詳細は、「概要」を参照してください。参照セクションを見つけるには、本書の目次または巻末の索引を参照してください。

下線の付いた用語は、用語集の定義へのリンクが付いていることを示しています。本書をオンラインで表示する場合は、下線の付いた用語をクリックすると、本書の巻末にある用語集の定義に移動します。

コメント

弊社は常に文書の見直しや改善を行っていますが、この文書に関するご意見、ご要望などありましたら、documentation@infor.com にご連絡ください。

送信の際には文書番号およびタイトルを明記してください。情報が具体的であるほど迅速な対応が可能です。

Infor へのお問い合わせ

Infor 製品に関するお問い合わせは、Infor Xtreme Support ポータル www.infor.com/inforxtreme をご利用ください。

製品リリースに関する更新情報は、この Web サイトに掲載いたします。このサイトを定期的にご確認ください。

Infor ドキュメントに関するご質問・ご意見は、documentation@infor.com までご連絡くださいますようお願いいたします。

製品カタログ

製品カタログをグループ品目に指定し、論理製品分類に入れます。カタログは階層構造にして、最下位レベルに販売または購入できる品目を含めることができます。

販売オーダー、販売見積、および購買要求の入力時にカタログを使用して品目を探すことができます。検索は、ユーザ定義の構造に基づいて、分類別、品目記述別、または製造元情報別に実行できます。分類別または品目記述別に検索を実行すると、製品カタログがレベルごとに検索されます。カタログの最下位レベルでは、品目固有の情報、価格設定、利用性を表示できます。有効性と有効期限を指定して、カタログの使用を特定の期間に制限できます。

製品カタログは、販売処理および購買処理について指定できます。一般的な使用目的に作成できるほか、特定の販売先取引先向けにも作成できます。

次の品目は製品カタログに含めることができません。

- リスト品目 (キットを除く)
- 一般品目と製品バリエーション
- 外注品目
- 設備品目

製品カタログの指定

製品カタログを作成するには、次の操作を実行します。

1. 分類 (tdpct0501m000) セッションで新しい分類を指定し、その分類の [カタログ] チェックボックスをオンにします。これが、最上位の分類レベルになります。
2. 分類 (tdpct0501m000) セッションで、カタログに含める小分類を指定します。これらは、[カタログ] チェックボックスがオフの分類です。品目を直接カタログにリンクする場合は、このステップをスキップできます。
3. 分類 (tdpct0101s000) セッションの [一般/特定識別名] フィールドでカタログを [特定] に定義する場合、分類 - 取引先/従業員リンクデータ (tdpct0103m000) セッションでカタログを販売先取引先にリンクする必要があります。
4. 小分類または品目をカタログで定義されている分類にリンクすることで、製品カタログを階層状に構成します。このためには、関連するカタログを選択して、分類 (tdpct0501m000) セッションの適切なメニューにある [分類構造] をクリックします。これにより、分類構造 (tdpct0502m000) セッションが開始されるため、小分類/品目をリンクできます。

5. 小分類をカタログにリンクする場合、品目も小分類にリンクする必要があります。このためには、関連するカタログを選択して、分類 (tdpct0501m000) セッションの適切なメニューにある [分類構造] をクリックします。これにより、分類構造 (tdpct0502m000) セッションが開始されるため、品目をリンクできます。
6. カタログとして定義されている分類に基づいてカタログを生成します。このためには、関連するカタログを選択して、分類 (tdpct0501m000) セッションの適切なメニューにある [製品カタログの作成] をクリックします。これにより、製品カタログの作成 (tdpct0204m000) セッションが開始されるため、[カタログを保存] チェックボックスをオンにしてカタログを作成します。

注意

- 作成されたカタログは、カタログ (tdpct0510m000) セッションで表示できます。
- 生成したカタログ構造をツリー構造にするには、カタログ (tdpct0510m000) セッションの適切なメニューにある [ツリー構造] を選択するか、分類構造 (tdpct0502m000) セッションの適切なメニューにある [ツリー構造] を選択します。
- 次の場所に製品カタログを挿入できます。
 - 販売オーダ (tdsls4100m900) セッションの販売オーダ
 - 販売見積 (tdsls1600m000) セッションの販売見積
 - 購買要求 (tdpur2600m000) セッションの購買要求

分類構造のコピー

分類構造のコピー (tdpct0201m000) セッションで分類構造をコピーできます。

ある分類構造を別の分類構造にコピーする場合、分類構造のコピー (tdpct0201m000) セッションのフィールドには次のルールが適用されます。

コピータイプ	コピー元とコピー先の フィールド 値	
[新規構造の作成]	不一致不可	一般/特定識別名
[構造の追加]	不一致可	一般/特定識別名
[構造の置換]	不一致可	一般/特定識別名

注意

分類構造のコピー (tdpct0201m000) セッションで、[コピータイプ] フィールドが [構造の追加]、[ソース] フィールドが [一般]、[ターゲット] フィールドが [特定] の場合、分類 - 取引先/従業員リンクデータ (tdpct0103m000) セッションで指定されているリンクはコピーされません。

製品カタログ内のリスト品目

カタログを作成したとき、品目がリストタイプの場合、オリジナルのリスト品目はカタログに表示されなくなります。リスト品目の構成要素のみがカタログに表示されます。リスト品目はカタログが作成されると正展開されるため、リストに品目ラインを作成するときには、リスト構成要素の数量は使用できません。カタログが作成されてからリスト品目の構成要素が変わっても、現在のカタログは更新されません。ただし、メンバーにリスト品目を持つカタログ構造によって新しいカタログが作成されるたびに、リスト品目の構成要素の変更が作成処理中に更新されます。

カタログに基づいた販売オーダーラインおよび見積ラインの指定

カタログの品目を挿入するには、次の操作を実行します。

1. 製品カタログを指定します。詳細は、次の情報を参照してください: 製品カタログ (ページ 7)
2. 販売オーダー (tdsls4100m900) セッションまたは販売見積 (tdsls1600m000) セッションで、販売オーダーまたは見積ヘッダデータを指定します。
3. [ライン] タブの適切なメニューの [カタログから挿入] を選択し、カタログ (tdpct0510m000) セッションを開始します。
4. カタログ (tdpct0510m000) セッションの適切なメニューで適切なカタログを選択して、[ツリー構造] をクリックします。これにより、カタログ構造 (tdpct0510m100) セッションまたは品目データを含むカタログ (tdpct0601m000) セッションが開始され、定義済の分類構造が表示されます。
5. 販売オーダーまたは見積に品目を追加するには、カタログ構造から品目を選択して次の操作を行います。
 - カatalog構造 (tdpct0510m100)
適切なメニューから、「品目情報」を選択します。品目情報 (tdpct0212s000) セッションが開始され、最初に [オーダー数量] を指定してから、[オーダー品目] をクリックして品目をオーダーできます。
 - 品目データを含むカタログ (tdpct0601m000)
「品目情報」グループボックスで、最初に [オーダー数量] を指定してから、[オーダー品目] をクリックして品目をオーダーできます。

カタログに基づく購買要求ラインの指定

カタログの品目を挿入するには、次の操作を実行します。

1. 購買要求 (tdpur2600m000) セッションで購買要求ヘッダデータを指定します。
2. [ライン] タブで適切なメニューの [カタログから挿入] を選択します。
3. 購買ユーザプロファイル (tdpur0143m000) セッションで [製品カタログ] フィールドが指定されている場合、関連する購買カタログについてカタログ構造 (tdpct0510m100) セッションまたは品目データを含むカタログ (tdpct0601m000) セッションが開始されます。このフィールドが空白の場合はカタログ (tdpct0510m000) セッションが開始されます。
4. カタログ (tdpct0510m000) が開始された場合、必要なカタログを選択し、適切なメニューの [ツリー構造] を選択します。これにより、カタログ構造 (tdpct0510m100) セッションまたは品目データを含むカタログ (tdpct0601m000) セッションが開始され、定義済の分類構造が表示されます。
5. 購買要求に要求ラインとして品目を追加するには、カタログ構造から品目を選択して次の操作を実行します。
 - カタログ構造 (tdpct0510m100)
適切なメニューから、「品目情報」を選択します。品目情報 (tdpct0212s000) セッションが開始され、最初に [オーダー数量] と [オーダー単位] を指定してから、[オーダー品目] をクリックして品目をオーダーできます。
 - 品目データを含むカタログ (tdpct0601m000)
「品目情報」グループボックスで、最初に [オーダー数量] と [オーダー単位] を指定してから、[オーダー品目] をクリックして品目をオーダーできます。

カタログに基づく購買要求ラインの置き換え

購買要求 - 変換準備 (tdpur2600m100) セッションを使用して、[承認済] 購買要求のラインを購買オーダーまたは見積依頼に変換する準備を行う場合、製品カタログの品目で要求ラインの品目を置換できます。

購買要求ラインの変換準備 (tdpur2502m100) セッションで要求ラインの品目を置換するには

1. 要求ラインを選択します。

2. 適切なメニューから、[カタログ] を選択します。カタログ (tdpct0510m000) セッションが開始されます。
3. 必要なカタログを選択し、カタログ (tdpct0510m000) セッションの適切なメニューから [ツリー構造] を選択します。その結果、カタログ構造 (tdpct0510m100) セッションまたは品目データを含むカタログ (tdpct0601m000) セッションが開始され、分類構造が表示されます。
4. 要求ラインの品目を置換するには、カタログ構造から品目を選択して次の操作を実行します。
 - カatalog構造 (tdpct0510m100)
適切なメニューから、「品目情報」を選択します。品目情報 (tdpct0212s000) セッションが開始され、最初に [オーダー数量] と [オーダー単位] を指定してから、[オーダー品目] をクリックして品目をオーダーできます。
 - 品目データを含むカタログ (tdpct0601m000)
「品目情報」グループボックスで、最初に [オーダー数量] と [オーダー単位] を指定してから、[オーダー品目] をクリックして品目をオーダーできます。

適切なメニュー

コマンドは、[表示]、[参照]、および [アクション] メニューに分散されているか、ボタンとして表示されます。旧リリースの LN および Web UI では、これらのコマンドは [特定] メニューに配置されます。

リスト品目

複数の構成要素で構成される品目のタイプ。また、構成要素は別々に管理され、オーダされます。リスト品目のタイプ (キット、メニュー、オプション、またはアクセサリ) は構成要素の関連性を表します。

リスト品目はオーダエントリの処理速度を速くするために使用されます。リスト品目のオーダラインには、主品目または構成要素を含めることができます。

カタログ

分類構造の最高レベル。カタログには 1 つまたは複数の分類が含まれ、各分類には品目または小分類が含まれます。カタログを別の分類のメンバーにすることはできません。

分類

品目の分類または区分。形状、サイズ、または機能によって分類できます。分類はカタログで使用されます。最高レベルの分類はカタログと呼ばれます。

リストタイプ

リスト品目の定義方法

索引

適切なメニュー, 15
リスト品目, 15
カタログ, 7, 15
製品カタログ, 7
製品カタログ内のリスト品目, 9
分類, 15
リストタイプ, 15
